

「化学物質の環境リスクの低減」に係る戦略プログラムの検討について

平成 17 年 8 月 24 日
環境省環境保健部

現在、中央環境審議会総合政策部会において、第3次環境基本計画の策定に向けた検討が行われており、10項目の重点分野について、10～11月までに、「戦略プログラム」の案を作成することとされている。戦略プログラムには、以下の事項を記述することとされている。

現状と課題

(2025年頃における望ましい社会像を見据えた)戦略目標

(2025年頃における望ましい社会像を見据えた)施策の基本的方向

重点的取組事項(国、地方公共団体、事業者、国民、民間団体等の主体ごとに取り組むことが望まれる行動を明確化し、それを実現するために政府の講ずる施策を明らかにするよう努めることとする。

「戦略目標」の達成状況等を把握するための指標及び当該指標に係る数値目標

重点分野のうち、「化学物質の環境リスクの低減」に係る戦略プログラムの検討については、以下の体制で行うこととする。

検討チームは、以下の構成とする。

浅野直人 委員:総合政策部会における担当委員

中杉修身 委員(環境保健部会):座長

池田正之 委員(環境保健部会)

上路雅子 委員(土壌農薬部会)

河内 哲 委員(土壌農薬部会)

北野 大 委員(環境保健部会)

崎田裕子 委員(総政部会、環境保健部会)

佐藤 洋 委員(環境保健部会)

白石寛明 委員(環境保健部会)

中村由行 委員(水環境部会総量規制専門委員会)

安井 至 委員(総政部会)

他、総合政策部会委員のうち希望者

検討チーム会合の開催については、「化学物質と環境円卓会議」メンバー(産業界メンバー及び市民メンバー)に案内し、関係者の傍聴を可とする。関係省

担当官については、傍聴を可とするとともに、必要に応じてメインテーブルへの着席・発言を可とする。また、関係省の化学物質関連施策の状況及び今後の課題について検討チームにおいてヒアリングを行う。

戦略プログラムの検討に資するため、中央環境審議会環境保健部会の会合を開催してフリーディスカッションを行う。また、総合政策部会において、関係団体との意見交換会を開催することとされており、これらの結果を、検討チームにおける戦略プログラムの議論に反映させることとする。

検討チームの当面のスケジュールは以下の通りとする。

8月24日(水)10～12時 第1回会合(経済産業省別館第1012号会議室)

- ・ 戦略プログラムの検討方針について議論

(参考)同日14～17時、総合政策部会意見交換会を開催

意見交換団体(案):神奈川県、主婦連合会、(社)電子情報技術産業協会、(社)日本化学会、(社)日本化学工業協会

非公開、関係省担当官の傍聴は可

(参考)9月1日(木)10～12時 環境保健部会

9月14日(水)14～17時 第2回会合(経済産業省別館第846号会議室)

- ・ 関係省庁の取組状況及び今後の課題につきヒアリング
- ・ 戦略プログラムの要素について議論

10月中旬(日時未定) 第3回会合

- ・ 戦略プログラム案について議論、了承

(必要に応じ、もう1回会合を開催)